ア　社会参加ときまり　※小学部生活科の「カ 役割」と「ケ きまり」に関連するもの

生　活

カ　役割

カ役割

	小学部　１段階	小学部　２段階	小学部　３段階
	学級等の集団における役割などに関わる学習活動	学級や学年，異年齢の集団等における役割に関わる学習活動	様々な集団や地域での役割に関わる学習活動
思判表	(ｱ) 身の回りの集団に気付き，教師と一緒に参加しようとすること。	(ｱ) 身近な集団活動に参加し，簡単な係活動をしようとすること。	(ｱ) 様々な集団活動に進んで参加し，簡単な役割を果たそうとすること。
知技	(ｲ) 集団の中での役割に関心をもつこと。	(ｲ) 簡単な係活動などの役割について知ること。	(ｲ) 集団の中での簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付けること。
【集団の参加や集団内での役割】			
指導内容	・いろいろな行事に参加すること ・集団の中で自分の役割を果たすこと		
ポイント	ど，人数や年齢幅が異なる集団 動する経験を通して，集団の中で		を主体的に果たしていくこと を知り，他の係を意識しながら活動の見通しをもって，自分の役割を果たすこと
【地域の行事への参加】			
指導内容	・地域の行事に参加すること ・地域の行事で自分の役割を果たすこと ・地域の行事を楽しむこと		
ポイント	学校外の集団活動に参加する際 と	地域の行事に参加し，簡単な買い物をする 地域の行事に参加し，地域の人たちと一緒に活動すること	友達と一緒に行事に参加し，主体的に地域の行事に進んで参加すること 地域の人たちと協力して，行事の準備や後片付けをすること
【共同での作業と役割分担】			
指導内容	・簡単な作業を共同で行うこと ・作業において分担された個人の役割を果たすこと		
ポイント	楽しい雰囲気の中で共同作業が される経験を通して，役割を果たすよろこびや意欲等を高めていくこと	友達と一緒に作業に取り組む際には互いに協力して楽しく作業に取り組め 様々な集団の中で簡単な役割を果た	作業分担や役割が分かり，自分から取り組んだり，役割を果たしたりすること り返して活動に取り組める作業の機会などを用意すること

日常生活の指導：係活動

生活単元学習：役割のある遊びや活動

遊びの指導：集団遊び

生活単元学習：学校間交流

生活単元学習：友達と協力して作る活動

生活単元学習：調理学習

ケ　きまり

ケきまり

	学校生活の簡単なきまりに関わる学習活動	順番を守ることや信号を守って横断することなど，簡単なきまりやマナーに関わる学習活動	学校のきまりや公共の場でのマナー等に関わる学習活動
思判表	(ｱ) 身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動しようとすること。	(ｱ) 身近で簡単なきまりやマナーに気付き，それらを守って行動しようとすること。	(ｱ) 日常生活の簡単なきまりやマナーが分かり，それらを守って行動しようとすること。
知技	(ｲ) 簡単なきまりについて関心をもつこと。	(ｲ) 簡単なきまりやマナーについて知ること。	(ｲ) 簡単なきまりやマナーに関する知識や技能を身に付けること。
【自分の物と他人の物の区別】			
指導内容	・自他の物を区別すること ・他人の物を無断で持ち出さないこと ・他人に借りた物は必ず返すこと		
ポイント	自他の物を区別すること ールをはったり，記号や名前を付けたりするなどの配慮をすること	他人の物を無断で持ち出さないこと 学校の物品を無断で持ち出さないこと	物を適切な方法で貸し借りすること り，持ち主を探して手渡したりすること
【学校のきまり】			
指導内容	・学校生活におけるきまりを知って守ること ・きまりの意義を知り，自発的にきまりを守ること		
ポイント	教師からの言葉掛けや様々な合図などを聞いて，学校生活の簡単 と 廊下は静かに歩くこと	学校生活では，廊下の右側通行，靴をもに，それを守ること	
【日常生活のきまり】			
指導内容	・日常生活における簡単なきまりを知って守ること ・きまりを守りながら進んで施設等を利用すること		
ポイント	道路を歩くときや横断歩道を渡る 乗り物や公共施設を利用するとき，きまりを守って行動すること	信号を守って横断すること 停留所や駅などでは並んで順番を待 順番を守って乗り物の乗降をすること 決められた場所で遊ぶこと	公園や図書館などの公共施設や，電車やバスなどの公共機関を利用する際のきまりを守ること 備について，それぞれの役割を理解することや普段はそれらに触れないこと
【マナー】			
指導	・身近な生活におけるマナー		・公共の場でのマナーを，守らなければならない理由も分かり実際
ポイント	正しい姿勢で食事をすること 食事中は席に座っていること 口に食物が入っているときは話さないこと		バスや電車，病院や図書館などでは静かに行動したり過ごしたりすること

日常生活の指導：荷物整理、物の貸し借りのルールを守る

日常生活の指導：学校のきまりを守る

生活単元学習：公共施設や公共機関など学校以外の場所を利用するときのきまりを守る

生活：公共施設や公共機関の利用
利用の際のきまりやマナーを守ることができる。

日常生活の指導：食事など身近な生活におけるマナーを守る

生活単元学習：公共の場でのマナーを守る

社　会

ア　社会参加ときまり

ア社会参加ときまり

	中学部　１段階	中学部　２段階
	(ｱ)社会参加するために必要な集団生活に関わる学習活動	
知技	㋐学級や学校の中で，自分の意見を述べたり相手の意見を聞いたりするなど，集団生活の中での役割を果たすための知識や技能を身に付けること。	㋐学級や学校の中で，意見を述べ合い，助け合い，協力しながら生活する必要性を理解し，そのための知識や技能を身に付けること。
思判表	㋑集団生活の中で何が必要かに気付き，自分の役割を考え，表現すること。	㋑周囲の状況を判断し，集団生活の中での自分の役割と責任について考え，表現すること。
	集団生活の中での自分の役割	集団生活の中での自分の役割と責任
内容	当番の仕事などア を果たすために，自分の考えを明確にする活動 ・集団生活において役割を果たすために，相手の立場を考える活動 ・集団生活において役割を果たすために，相手の助言を聞く活動	・困っている人がいたら声を掛ける，分からないことがあったら進んで人に尋ねる，教えてもらうなど適切な行動を考え，選択すること
ポイント	実際の指導に当たっては，小学部生活科の「カ役割」の中の「集団での簡単な役割を発展させ，自分の役割を果たすことで責任が生じてくることをとらえ，それが引き金となって，寄与する知識や技能を身に付けられるよう配慮すること	集団生活の中での自分の役割を理解することに加え，役割を果たすことで責任が生じてくることをとらえ，それが引き金となって参加して具体的に考えること

作業学習：作業班における自分の役割を果たす

小学校　生活 (1)「学校と生活」(2)「家庭と生活」(3)「地域と生活」の発展

	(ｲ)社会生活に必要なきまりに関わる学習活動 ※ここで扱う「きまり」は，家庭での約束事から身近なルールや規則，国家のきまりである法律等のこと	
知技	㋐家庭や学校でのきまりを知り，生活の中でそれを守ることの大切さが分かること。	㋐家庭や学校，地域社会でのきまりは，社会生活を送るために必要であることを理解すること。
思判表	㋑社会生活ときまりとの関連を考え，表現すること。	㋑社会生活に必要なきまりの意義について考え，表現すること。
	家庭や学校で，円滑な生活を送る上での基本的なルール	
内容	・玄関で靴をそろえること ・学校の時間割に沿って行動すること	
ポイント	きまりを知ることに加え，自分の生活や経験と関連付けて考えることで，きまりを守るよさを実感し，きまりを守ろうという実践的な意欲や態度につなげていくこと なぜきまりが必要なのかについて，具体的な活動を通して自分の生活と関連付けながら考えていくこと	

生活 (1)「学校と生活」の発展

	通学路で，円滑な生活を送る上での基本的なルールや規則	自分が住む地域社会まで範囲を広げた，身近なきまり
内容	・信号に従って道路を横断すること ・通学路にある標識に触れ，どのような標識があるのか，なぜ標識があるのかなどの問いを設けて，調べたり，話し合ったりするなど，その意味を考える活動	・スーパーマーケットのレジで順番に並ぶこと ・交通ルールを守ること ・自分の生活におけるきまりを確認し，その必要性について話し合う学習活動
ポイント	分の身の回りにはきまりがあり，それを守ることで円滑な社 につながっていることを関連付けて，きまりの意義を考え，行	

生活 (3)「地域と生活」(4)「公共物や公共施設の利用」の発展

イ　公共施設と制度（ア）
オ　我が国の地理や歴史（ア）（イ）

	社会参加に必要な法
内容	

小学校 社会 (3)「地域の安全を守る働き」内容の取扱いの一部他

社会 or 生単（校外歩行）：社会参加に必要な法「道路交通法」
標識を調べ、「道路交通法」を守ることの大切さが分かる。